

うべ産水産物官民連携プラットフォーム第10回総会 議事要旨

1 日 時 令和8年7月13日（月曜日）14：00～15：00

2 場 所 宇部市役所市民交流棟 会議室D

3 出席者（敬称略）

<会員>

高井 修	宇部市漁業組合連合会
繁光 裕二	宇部鮮魚組合
古川 佐幸	宇部鮮魚組合
中村 信治	山口県飲食業生活衛生同業組合宇部支部
篠澤 朝孝	一般社団法人宇部観光コンベンション協会
佐々木 正志	一般社団法人宇部観光コンベンション協会
阿部 正和	宇部旅館ホテル生活衛生同業組合
吉井 秀文	山口県漁業協同組合床波支店
村上 幹男	山口県漁業協同組合宇部岬支店
奥野 裕二	新宇部漁業協同組合
林 美佐	宇部市観光スポーツ文化部観光交流課長
谷 信幸	宇部市産業経済部水産振興課長

<アドバイザー>

行平 真也	九州産業大学地域共創学部地域づくり学科准教授
-------	------------------------

<会員外>

山中 直美	BISTRO NAO
-------	------------

<事務局他>

久村 和行	宇部市産業経済部次長
岡本 賢一郎	宇部市産業経済部農業振興課長
山根 純子	宇部市産業経済部農業振興課副課長
池森 圭治	宇部市産業経済部水産振興課副課長
大友 英敬	宇部市産業経済部水産振興課係長
見坂 明子	宇部市産業経済部水産振興課主任

4 議事次第

- (1) 令和7年度「第3回レンチョウまつり」アンケート結果について
- (2) 令和8年度うべ産農水産物プロモーションの進捗状況について
- (3) その他

5 議事概要

○議事前 最近の漁業の状況と市場の状況について情報共有

＜主な内容等は以下のとおり＞

- ⇒5月の禁漁明けから、底びき網漁をしており、タイやヒラメが捕れましたが、競りに出しても値が安い状況でした。ハモも捕れていましたが、7月の梅雨明け後は少なくなりました。燃料が高いため近場で漁をしています。場所によってはクラゲが多く、漁を切り上げて帰ることがありました。(会員)
- ⇒4月から5月にかけて、コウイカが多く捕れました。(会員)
- ⇒5月から建網漁をしていましたが、コウイカが多く捕れました。ただし、時化や暑すぎる日が多く漁に出られる日数がかかなり少ない状況でした。漁場が異なりますが、底びき網漁をしている方からは、ハモが捕れない、エビが少ない、クラゲで漁にならない、時化で週一回漁に出られるかどうかと聞いています。(会員)
- ⇒最近になって、型の良いクルマエビが少し捕れており、アカエビも捕れはじめています。ただし、クラゲが出たらお手上げ状況です。(会員)
- ⇒市場については、5月はタイ、ヒラメが豊漁で価格も安価で安定していました。6月は普通で、7月は、ブトエビ、アカエビ、キスゴは安定していますが、タイが少し、ヒラメがほぼなし、ハモがなくなりました。(会員)

○議事（1）令和7年度「第3回レンチョウまつり」アンケート結果について

- ・令和8年1月15日から2月28日まで開催した『第3回レンチョウまつり』のアンケート結果は、参加店舗及び来店者ともに好評で、マンネリ化を懸念する意見はあるものの、今後も継続を求める意見が多数を占めています。また、少数ですがスタンプラリーやレンチョウのブランド化などの更なる活性化を提案する意見もありました。(事務局)

＜主な意見等は以下のとおり＞

- ⇒宿泊された県外の方からもレンチョウは珍しいと好評をいただきましたが、実際に口にしてみたらうまみが難しく、上手いかないこともありました。(会員)
- ⇒普段からレンチョウを置いているので、レンチョウまつりだからといって、食べに来られる方に特に変わったことはありませんでした。(会員)
- ⇒ランチでレンチョウを提供していますが、年配の方は、昔から馴染みのあるレンチョウを食べられる方が多いものの、レンチョウは馴染みのある安い魚のイメージが強く、高いと言われることがあります。実際、レンチョウは調理に手間がかかり、利益もほとんど出ていませんが、全体的には満足しています。(会員)
- ⇒レンチョウの名称の由来にストーリー性があれば、県外の方へのアピールもしやすくなるので、皆さんで掘り起こしていけば良いと思います。(会員)
- ⇒レンチョウの由来を新聞社に聞くなど、色々調べてみましたが、わかりませんでした。
(会員)
- ⇒臼杵市での取り組みでは、「かまがり」という魚の由来を、釜ごと借りてきて食べるほど美味しいからだと言っています。地元の魚のストーリーを語ることは大切だと考えます。
(アドバイザー)

○議事（２）令和８年度うべ産水産物プロモーションの進捗状況について

①令和８年秋に本番を迎える山口デスティネーションキャンペーン（山口ＤＣ）の連携イベントとして、宇部牛を加えた『ぶちうま！海鮮と和牛の饗宴２０２６』を開催予定で、参加店舗数は３５店舗となっています。また、令和９年１月には、『第４回レンチョウまつり』を開催予定で、参加店舗数は現時点で２５店舗となっています。それぞれの取組とキャンペーンの応募賞品について、皆様の意見をいただきたいと思います。（事務局）

<『ぶちうま！海鮮と和牛の饗宴２０２６』に関する主な意見等は以下のとおり>

⇒宇部牛を取り扱う精肉店が１店舗のため、当該精肉店と付き合いのない店舗が不利益を被らないよう、飲食店が普段からお付き合いしている他の精肉店でも取り扱うようにするなど、宇部市も働きかけが必要だと思います。宇部市が公金を投入し宇部牛をＰＲするイベントのため、公平性を求めてもらいたいと思います。（会員）

⇒宇部牛のＰＲをしていく中で、取り扱う精肉店や飲食店を増やしていかないと考えています。牛肉に関しては、トレーサビリティ制度などがあるので、そういった制度を活用して他の精肉店でも取り扱いできるようにしていきたいと考えています。（事務局）

⇒宇部牛の販売体制により、今回のイベントで初めて宇部牛を取り扱おうとする店舗が入手できないといった事が無いよう、今の段階から宇部市で対策を検討しておいて欲しいと思います。また、飲食店を通じてテレビ局から宇部牛の取材をしたいという声もあるようなので、今回のイベントを、宇部市、飲食店が協力して情報発信していく体制を事前に協議していただきたいと思います。（アドバイザー）

⇒承知しました。日々、宇部牛に関わる生産者や取り扱う飲食店とは、職員が関わっていますので、全体的な調整は、宇部市が行っていきます。（事務局）

⇒漁師目線では、『ぶちうま！海鮮と和牛の饗宴２０２６』の開催時期である１１月は、魚があまり捕れない時期であり、『レンチョウまつり』の後の３月であれば、魚やクルマエビ、貝など多く市場に出せるので、さらに盛り上げられるのではないかと思います。まだまだ、知られていない魚もあるので出せたらいいなと考えています。（会員）

⇒山口ＤＣの開催期間である１０月から１２月に合わせています。１２月は飲食店が繁忙期ですので１１月としています。（事務局）

⇒山口ＤＣは、去年のプレキャンペーン、今年の本番、来年のアフターキャンペーンとなっています。県外からも多くの来客が想定される山口ＤＣに開催期間を合わせているので、このキャンペーンの開催期間は来年まで固定されてしまうという事だと思います。開催期間について意見があったということを忘れないように、事務局にはお願いしたいと思います。（アドバイザー）

⇒開催期間の意見については、山口ＤＣ後の参考とさせてもらいたいと思います。（事務局）

⇒山口ＤＣは県外から多くの来客があると考えており、宇部市では「まちじゅうエヴァンゲリオン」を１０月の終わり頃から３月１４日まで開催予定としています。山口ＤＣの期間中に「まちじゅうエヴァンゲリオン」を通じて、宇部市に来られた方にうべの魚や肉を食べていただくよう関係課と連携して周知をしていきたいと考えています。（会員）

<賞品についての主な意見等は以下のとおり>

- ⇒お客様で当たった方もおられますが、当たらない方が多いので、単価を下げて多くの方に当たるように数を増やすと良いのではないのでしょうか。(会員)
- ⇒金額を定めた地魚の詰め合わせはどうでしょうか。(会員)
- ⇒何が捕れるかがわからないので、詰め合わせが同じ魚ばかりになることが考えられます。また、時期的なものもあると思います。(会員)
- ⇒地魚の加工品であれば、提供することは可能だと思います。(会員)
- ⇒スイーツとかにするのであれば、うべ産のものにすると良いと思います。(会員)
- ⇒参加店舗で利用できる食事券はどうでしょうか。県外の方に食事券を出しても、来てもらう事は難しいと思いますが。(会員)
- ⇒賞品は選択制のため、食事券も可能ですが、『ぶちうま！海鮮と和牛の饗宴2026』は、県外からも多くの来客を想定している山口DCの連携イベントであるため、市内の参加店舗でしか使えない食事券は難しいと考えています。(事務局)
- ⇒選択制であれば、地酒でも良いと思います。過去の賞品への応募数などを参考にして、事務局で検討してもらえば良いと考えます。(アドバイザー)
- ⇒いただいた意見を参考にして、賞品を検討したいと思います。(事務局)

<『第4回レンチョウまつり』に関する主な意見等は以下のとおり>

- ⇒『レンチョウまつり』がいつから始まるのか知らない人が多いのではないかと考えています。例えば、開会イベントをやれば分かりやすいのではないのでしょうか。(会員)
- ⇒前回のように宇部日報の1面で大きく載せてもらえばいいと思います。プロモーション業務の受託者でもある宇部日報社に要望するようお願いします。(アドバイザー)
- ⇒承知しました。(事務局)
- ⇒メディアで取り上げられた店舗のみが儲かっているのではないかという意見があります。取り上げられると一時的ではありますが、お客様が増えると思っています。店舗ごとのアピールは必要ですが、毎回参加しているのに取り上げられていない店舗もあります。メディアの力は大きいので、参加店舗から喜ばれるような取り上げ方があれば良いと思います。(会員)
- ⇒この辺りは、ぜひ、宇部市の方をお願いしたいと思います。(アドバイザー)
- ⇒『レンチョウまつり』は、市長定例記者会見やテレビで取り上げていただき、さらには、SNSでも情報発信をしているところです。メディアでの参加店舗の取り上げについては、今まで取り上げていない店舗を検討していきたいと考えています。(事務局)

②魚食普及の推進とうべ産水産物の認知度向上を目的とした夏休み特別企画イベントを7月25日（新天町土曜夜市×花火大会開催日）と8月1日に開催予定です。(事務局)

<主な意見等は以下のとおり>

- ⇒意見等なし

○議事（3）その他

- ⇒意見等なし